

令和5年度 後期日程
文学部 和食文化学科

小論文問題

〔注意〕

- 1 机の上に受験票を提示しておくこと。
- 2 監督者の指示があるまで、この冊子を開いてはいけない。
- 3 解答は必ず別紙の解答用紙の指定された箇所に記入すること。
- 4 解答用紙に受験番号・氏名を必ず記入すること。受験番号・氏名が記載されていない答案は無効となる場合がある。
- 5 この冊子の問題は4ページ、解答用紙は2枚からなっている。
- 6 この冊子のうちに落丁・乱丁及び印刷不鮮明な箇所があれば、手をあげて申し出ること。
- 7 字数制限のある解答では、改行した際の空白部分、句読点、カッコ、数字なども字数に含める。
- 8 満点は500点である。
- 9 試験時間中の退室は認めない。
- 10 選択した科目の解答用紙は持ち帰ってはいけない。
- 11 問題冊子と下書き用紙は、持ち帰ること。

1 以下の英語の文章は、「倫理的消費 (ethical consumption)」という消費のトレンドについて述べている。以下の問いに答えなさい。

(250 点)

(著作権の関係で不掲載)

【Huddart Kennedy E, Baumann S, Johnston J, Eating for taste and eating for change: Ethical consumption as a high-status practice (2019) による。一部改変した。】

問1 今後の日本社会では、どのような分野（例：「環境保護」）を対象とした食の倫理的消費が増加すると考えるか。はじめに、文章を参考にしてあなた自身が考える倫理的消費を定義し、次に、倫理的消費が増加すると考えられる分野をあげ、その理由とともに500字程度（450字以上550字以下）の日本語にまとめなさい。例であげた「環境保護」を分野として取り上げてもかまわない。

問2 食の倫理的消費傾向をもつ消費者に対し、その購買意思決定を支援する事業者のサービスや取り組みや製品についての案（例：「食品ラベルにおける成分や原材料のわかりやすい表示」）を考えて、その概要を500字程度（450字以上550字以下）の日本語にまとめなさい。案はすでに存在するサービスや取り組みや製品の説明でもよく、複数の案をあげても構わない。ただし、例であげた「食品ラベルにおける成分や原材料のわかりやすい表示」以外の案をあげることを。

- 2 以下の英語の文章は、遺伝子工学が近年の農業生産や社会に与えたさまざまな影響について述べている。以下の問いに答えなさい。
(250点)

(著作権の関係で不掲載)

(著作権の関係で不掲載)

【Capra F, The Hidden Connections (2002) による。一部改変した。】

注) Green Revolution = 緑の革命。主に 1960 年代以降、品種改良や化学肥料の多用により、世界で穀類の生産を飛躍的に伸ばしたとされる。

問 あなたは、遺伝子工学が農業生産や人間社会に与えた影響をどのように考えるか。この著者の考えを引用しながら 800 字程度 (725 字以上 875 字以下) の日本語にまとめなさい。